～令和８年度～

青少年のネット利用実態調査結果

令和８年１１月

大分県生活環境部生活環境企画課
大分県教育庁教育ＤＸ推進課
大分県教育庁学校安全・安心支援課
大分県教育庁社会教育課

目　　次

○　令和８年度「青少年のネット利用実態調査」結果について　…… Ｐ１

○　別紙

１　青少年のインターネット利用率・利用機器　…… Ｐ５

２　青少年のスマートフォンの利用について　…… Ｐ５

３　青少年のインターネット利用内容　…… Ｐ７

４　青少年のインターネット利用時間　…… Ｐ９

５　青少年のインターネット利用による生活の変化　…… Ｐ10

６　青少年のインターネット利用時のトラブルと相談　…… Ｐ12

７　インターネット上の出会いについて　…… Ｐ14

８　フィルタリングの利用状況等　…… Ｐ16

９　家庭でのルール　…… Ｐ17

10　安全・安心に関する学習の機会　…… Ｐ19

令和８年度「青少年のネット利用実態調査」結果について

１　調査目的

青少年の日常生活においてインターネットや SNS の利用が定着する中、利便性の向上と引き換えに、長時間利用等による生活習慣への影響やネットトラブルなど、様々なリスクへの懸念が高まっている。

青少年の安全なネット利用と情報活用能力の向上を推進するためには、子どもたちの利用実態やトラブルの傾向だけでなく、保護者の認知状況や家庭での関わり方を把握することが極めて重要である。

本調査は、児童生徒及びその保護者を対象に意識や実態を調査し、その結果を今後の効果的な啓発施策や支援策の企画・立案に活用することを目的とする。

２　調査対象

調査は、大分県内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒約 2,100 人と保護者約 4,500 人を対象に実施した。対象となる学校は、地域に偏りがないよう抽出した。

今年度の調査票の配布数と回答率は表のとおり。

（表　調査票の配布数と回答率）

		小学2年	回答率	小学5年	回答率	小学生	回答率	中学2年	回答率	高校1年	回答率	総数	回答率
児童生徒	配布数	291人	83.2%	309人	91.0%	600人	87.2%	640人	92.7%	877人	69.2%	2,117人	81.4%
	回答数	242人		281人		523人		593人		607人		1,723人	
保護者	配布数											4,436人	27.5%
	回答数											1,218人	

３　調査方法

調査は、対象者に合わせた質問項目と内容で作成された調査票（小学生用・中高校生用・保護者用の３種類）を用いて、Web アンケート形式で行った。

４　調査時期

令和８年７月

５　調査内容

調査は主に大きく分けて以下の項目で行った。

(1)　インターネットの利用率・利用機器・利用内容
(2)　インターネット利用による生活の変化
(3)　インターネット利用時のトラブル等と相談
(4)　フィルタリングの利用状況と家庭のルール
(5)　インターネット利用に関する学習の機会と方法

６　調査結果の概要（調査結果の数値は「別紙」のとおり）

(1)　青少年のインターネット利用率・利用機器

○　全体で 94.6%以上の子どもたちが、学校以外の私生活でインターネットを利用している。

(2)　青少年のスマートフォンの利用について

○　小学生で約 40%、中学生は約 87%、高校生はほぼ全員が自分専用のスマートフォンを利用している。
○　中学生の自分専用のスマートフォンの所持率は昨年度調査より、７ポイント上昇。
○　スマートフォン以外のインターネット接続機器はゲーム機が一番多い。

(3)　青少年のインターネット利用内容

○　小学生の SNS 利用は約 30%程度であるが、中学生では約 80%、高校生では 90%と利用率が上がる。
○　年齢層が上がるにつれ「SNS」の利用率が増加傾向にある。
○　中学生では約 40%、高校生では約 55%が SNS で動画の投稿などを行っている。
○　利用しているソーシャルメディアは、中学生、高校生ともに LINE、YouYube、TikTok が高い。

○　中学生に比べ高校生では、「X」「Instagram」「BeReal」「whoo」「Discord」などの SNS の利用が増えている。
○　SNS を利用しないと答えたのは、中学生では 1.9%、高校生では 0.3%であり、ほとんどの子どもが何等かの SNS を利用している。
○　SNS の利用に関して、自分や他人の個人情報の投稿に関して注意をしているものが多く、「特に気をつけていない」との回答は 6.4 %あった。

(4)　青少年のインターネット利用時間

○　平日に２時間以上インターネットを利用しているのは、小学生 42.9%、中学生 69.4%、高校生 80.3%で、昨年度調査に比べどの年代でも増加した。
○　保護者が把握している子どもの利用時間よりも、実際の子どもの利用時間は多い傾向にある。

(5)　青少年のインターネット利用による生活の変化

○　全体として友達やコミュニケーションの機会が増加したと回答している子どもが多い。
　学習面や睡眠など身体への影響を感じている子どもは少ない。
○　インターネットの利用に関して、85%以上の子どもが「適切に利用できている」「概ね適切に利用できている」と回答している。
○　保護者では、約 60%が「利用し過ぎている」と回答している。

(6)　青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

○　インターネットを利用していて経験したことがあるトラブルは、「悪口や嫌がらせ」などのコミュニケーション上のトラブルが多く、次にゲームやアプリでの課金が多い。
○　ネット利用時の相談先については、小学生・中学生では「家族」が一番多く、高校生では「友人」が一番多い。
○　トラブル時に誰にも相談しなかったと回答したものが全体で約 39%であった。
○　トラブルの際に誰にも相談しなかった理由については、「自己解決」と「相談することで問題が大きくなると思った」との回答が多い。

(7)　インターネット上の出会いについて

○　「インターネットで知り合った人と実際に会ったことがある」との回答が全体で 6.7%、「会ったことはないが「インターネットで知り合った相手がいる」が全体で 19.6%との回答であった。
○　インターネット上で知り合った理由について、「同じ趣味を持つ者同士の交流」が 80%以上で、恋愛や交際目的が 7.7%であった。
○　インターネット上の交流について、「特に問題はないと思う」と回答したものは 9.7%で、ほとんどの者が何等かの注意を払っており、「特に交流の目的で判断する」「交流は問題ないが実際に会うことは危険である」と回答している者が多い。
○　裸や下着姿の写真の要求に対して、中学生では 11 名（1.9%）が、高校生では 21 名（3.5%）が、要求されたことがあると回答している。
　そのうち中学生で 1 名、高校生で 3 名が「実際に写真を送った」と答えている。

(8)　フィルタリングの利用状況等

○　フィルタリングの利用状況について、全体で 55.5%（R7：53.1%）であり、令和 7 年度調査から増加した。
○　使用するフィルタリングは、「携帯電話事業者が提供するもの」が一番多く、「iPhone のペアレンタルコントロールや Google のファミリーリンク」が続いている。

(9)　家庭でのルール

○　家庭でのルールについて、「ルールあり」と回答した子どもは 61.8%（R7:63.9%）、保護者 78.7%（R7:81.9）であり、昨年度調査より減少している。
○　ルールについて「守られている」「少し守られている」と答えた子どもは、89.2%に対して、保護者では 79.4%で感じ方に差がある。
○　「ルールを決めていない」と答えた保護者の理由について、「子どもに任せておいて大丈夫」が 40.7%、「ルールを作っても守らない」が 47.2%であった。

(10)　安全・安心な利用に関する学習の機会

○　インターネットの安全・安心に関する学習の機会について、「学校で学ぶ」「保護者や家族から学ぶ」「インターネットの情報で学ぶ」の項目が高い。
○　こどもがインターネットの安全・安心な利用について学ぶ機会について、約 80%の保護者が「不十分」「全く足りていない」と回答している。

○　インターネットの安全・安心な利用に関して、半数以上の子どもが「保護者と話し合うことが大切」と答えている。
○　子どもに学んで欲しい内容について「コミュニケーションツールとしての正しい使い方」や「誹謗中傷について」などコミュニケーショントラブルに関する項目が高い。

～参考～

青少年の健全な育成に関する条例（昭和４１年大分県条例第４０号）【抜粋】

（青少年のインターネット接続機器利用に係る保護者等の責務）

第２２条　保護者は、青少年有害情報フィルタリングソフトウェア又は青少年有害情報フィルタリングサービスの利用により、インターネットと接続する機能を有する機器を適切に管理し、青少年が当該機器を使用して青少年有害情報を閲覧し、又は視聴することがないように努めるとともに、青少年がインターネットを利用して違法な行為をし、又は自己若しくは他人に対し有害な行為をすることを防ぐため、青少年のインターネットの利用を適切に管理するように努めなければならない。

２　保護者は、家庭、地域その他の場において、インターネットの利用に関する青少年の健全な判断能力の育成を図るため、自らもインターネットの利用に伴う危険性及び過度の利用による弊害についての理解並びにこれらの除去に必要な知識の習得に努めるとともに、これらを踏まえて青少年とともにインターネットの利用に当たり遵守すべき事項を定めるなど適切な利用の確保に努めるものとする。

（児童ポルノ等の提供を求める行為の禁止）

第３７条の２　何人も、青少年に対し、次に掲げる行為を行つてはならない。

１　青少年に拒まれたにもかかわらず、当該青少年に係る児童ポルノ等（児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律（平成１１年法律第５２号）第２条第３項に規定する児童ポルノ又は同法第７条第２項に規定する電磁的記録その他の記録をいう。次号において同じ。）の提供を行うように求めること。

２　青少年を威迫し、欺き、若しくは困惑させ、又は青少年に対し対償を供与し、若しくはその供与の約束をする方法により、当該青少年に係る児童ポルノ等の提供を行うように求めること。

別紙

令和8年度「青少年のネット利用実態調査」結果

1 青少年のインターネット利用率・利用機器

○ 全体で94.6%以上の子どもたちが、学校以外の私生活でインターネットを利用

① インターネットの利用について（子ども回答） 単位（%）

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=242	n=281	n=523	n=593	n=607	n=1723
1	学校以外で使っている	77.3	93.6	86.0	98.7	98.0	94.6
2	学校以外で使っていない	22.7	6.4	14.0	1.3	2.0	5.4

（参考：令和7年度調査結果）

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=242	n=254	n=492	n=439	n=453	n=1384
1	学校以外で使っている	75.6	95.3	85.7	98.4	100.0	94.4
2	学校以外で使っていない	24.4	4.7	14.3	1.6	0.0	5.6

2 青少年のスマートフォンの利用について

○ 小学生で約40%、中学生は約87%、高校生はほぼ全員が自分専用のスマートフォンを利用している。
○ 中学生の自分専用のスマートフォンの所持率は昨年度調査より、7ポイント上昇。
○ スマートフォン以外のインターネット接続機器はゲーム機が一番多い。

① スマートフォンの利用について（子ども回答） 単位（%）

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=187	n=263	n=450	n=585	n=595	n=1630
1	自分専用のものを利用	26.2	50.2	40.2	87.4	99.2	78.6
2	家族のものを利用	40.6	20.9	29.1	5.8	0.2	10.2
3	利用していない	33.2	28.9	30.7	6.8	0.7	11.2

（参考：令和7年度調査結果） 単位（%）

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=180	n=242	n=422	n=432	n=453	n=1307
1	自分専用のものを利用	29.4	43.4	37.4	80.1	99.3	70.3
2	家族のものを利用	50.0	28.9	37.9	13.2	0.2	16.7
3	利用していない	13.9	20.7	17.8	6.7	0.4	8.1
4	わからない	6.7	7.0	6.9			

② スマートフォン以外のインターネット接続機器（子ども回答）　単位（%）

番号	内　容（複数回答）	小学校			中学校			高校			全体		
		令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和8年度	令和7年度	令和6年度
		n=450	n=422	n=480	n=554	n=432	n=472	n=577	n=453	n=498	n=1581	n=1307	n=1450
1	携帯電話(キッズケータイ含む)		15.2	16.9		14.6	17.8		15.5	8.6		15.1	14.3
2	タブレット端末（自分専用）	23.1	44.3	40.4	35.2	28.9	36.2	42.6	26.5	21.7	34.5	33.1	32.6
3	タブレット端末（家族共用）	27.8			17.5			9.5			17.5		
4	タブレット端末（学校貸与）	19.6	29.6	27.1	43.0	49.5	37.3	57.9	67.5	70.7	41.7	49.3	45.4
5	パソコン	12.0	22.0	17.9	15.9	17.1	18.2	16.3	16.8	14.3	14.9	18.6	16.8
6	携帯音楽プレイヤー			7.5			8.7			5.6			7.2
7	ゲーム機	60.9	71.1	73.3	78.7	66.9	73.3	72.6	58.9	58.8	71.4	65.5	68.3
8	テレビ		69.9	71.9		73.8	70.3		71.3	68.3		71.7	70.1
9	インターネット利用機器はない												
10	わからない	10.2	1.9	2.3		0.7	0.0		0.4	0.6		0.1	1.0
（再掲）	インターネット接続機器あり（利用率）※	86.0	85.7	90.2	98.7	98.4	98.1	98.0	100.0	99.6	94.6	94.4	95.8

③ インターネット接続機器（保護者回答）　単位（%）

番号	内　容（複数回答）	全体		
		令和8年度	令和7年度	令和6年度
		n=1218	n=441	n=1246
1	スマートフォン	82.3	83.2	76.4
2	キッズケータイ（携帯電話）		7.5	6.1
3	タブレット端末（iPad等・私物）		34.9	37.7
4	タブレット端末（子供専用）	17.5		
5	タブレット端末（家族共有）	18.6		
6	タブレット端末（学校貸与）	31.8	35.4	50.2
7	パソコン	10.3	13.2	16.1
8	携帯音楽プレイヤー			2.1
9	ゲーム機	54.7	54.0	56.1
10	テレビ	36.6	40.8	50.2
11	インターネット利用機器はない	4.3		0.7
12	わからない		0.2	0.4

3 青少年のインターネット利用内容

○ 小学生のSNS利用は約30%程度であるが、中学生では約80%、高校生では90%と利用率が上がる。
○ 年齢層が上がるにつれ「SNS」の利用率が増加傾向にある。
○ 中学生では約40%、高校生では約55%がSNSで動画の投稿などを行っている。
○ 利用しているソーシャルメディアは、中学生、高校生ともにLINE、YouYube、TikTokが高い。
○ 中学生に比べ高校生では、「X」「Instagram」「BeReal」「whoo」「Discord」などのSNSの利用が増えている。
○ SNSを利用しないと答えたのは、中学生では1.9%、高校生では0.3%であり、ほとんどの子どもが何等かのSNSを利用している。
○ SNSの利用に関して、自分や他人の個人情報の投稿に関しては注意をしているものが多く、「特に気をつけていない」との回答は6.4 %あった。

① 利用するサービス（子ども回答）

単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=187	n=263	n=450	n=585	n=595	全体 n=1630 中・高n=1180
1	SNSの閲覧、メッセージの送受信	13.4	43.3	30.9	80.2	90.8	70.4
2	SNSでの動画の投稿		9.1		39.7	55.1	40.5
3	動画配信サービスの利用	38.5	35.0	36.4	52.5	61.8	51.5
4	音楽視聴	26.7	53.6	42.4	85.1	91.3	75.6
5	オンラインゲーム	70.1	84.0	78.2	71.8	75.1	74.8
6	ゲーム中にチャットやボイスチャットをする	11.2	22.8	18..0	26.0	28.2	24.6
7	情報検索	18.7	42.2	32.4	75.2	76.6	63.9
8	ニュース	22.5	27.4	25.3	31.1	37.8	32.0
9	地図・ナビゲーション	5.9	12.5	9.8	43.6	57.8	39.4
10	電子書籍（読書）	8.6	12.9	11.1	27.5	35.5	25.9
11	ショッピング・オークション		3.4		15.7	34.6	25.2
12	お小遣いサイト(ポイ活含む）				10.3	16.5	13.4
13	勉強のページやアプリ	11.2	16.0	14.0	28.9	28.1	24.5
14	資料作成や写真加工サイトを使う				21.0	24.7	22.9
15	生成AIを使い文書や画像を生成する		11.8		32.3	36.6	34.5
16	ビデオ通話やWeb会議				41.4	43.7	42.5

※2，11，15は中学生、高校生で全体を集計

② 利用しているソーシャルメディアの種類（子ども回答） 単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	中学校	高校	全体
		n＝585	n＝595	n＝1180
1	LINE	89.4	98.5	94.0
2	Facebook	3.9	4.4	4.2
3	X	25.3	50.6	38.1
4	Instagram	49.7	82.0	66.0
5	Pixiv	11.5	15.0	13.2
6	YouTube	89.4	91.3	90.3
7	ツイキャス	3.6	4.9	4.2
8	Tik Tok	61.4	73.8	67.6
9	whoo	17.8	39.8	28.9
10	BeReal	23.9	42.4	33.2
11	Threads	3.6	7.7	5.7
12	Discord	8.9	19.5	14.2
13	GRAVITY	1.2	2.4	1.8
14	Telegram	0.3	0.5	0.4
15	Signal	0.2	0.2	0.2
16	Roblox	20.7	9.4	15.0
17	BoxFresh	0.3	0.8	0.6
18	SNSを利用しない	1.9	0.3	1.1

③SNS利用時に気をつけていること（子ども回答） 単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	中学校	高校	全体
		n＝585	n＝595	n＝1180
1	自分の画像や動画を投稿しない	68.5	60.3	64.4
2	自分や他人の個人情報を書き込まない	83.4	82.4	82.9
3	他人の写真を勝手に投稿したり、拡散したりしない	78.1	75.6	76.9
4	画像や動画の投稿をしないようにしている	51.6	37.5	44.5
4	画像や動画の投稿は友達限定にしている	48.2	51.3	49.7
5	他人の著作物を無断で使用しない	70.4	67.4	68.9
6	他人のIDやパスワードを利用しない	73.3	73.9	73.6
7	他人の悪口を書いたり侮辱しない	81.4	79.8	80.6
8	面識のある友達とだけやりとりする	59.8	58.0	58.9
9	ネット上の情報や生成AIの回答を安易に信用しない	60.9	54.6	57.7
10	SNSで募集しているアルバイトに応募しない	69.9	59.5	64.7
11	特に気をつけていない	7.5	5.2	6.4

4 青少年のインターネット利用時間

○　平日に２時間以上インターネットを利用しているのは、小学生42.9%、中学生69.4%、高校生 80.3%で、昨年度調査に比べどの年代でも増加した。
○　保護者が把握している子どもの利用時間よりも、実際の子どもの利用時間は多い傾向にある。

①　平日の利用時間（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=187	n=263	n=450	n=585	n=595	n=1630
1	使わない	9.6	2.3	5.3	0.3	0.0	1.6
2	30分未満	17.6	6.5	11.1	2.2	0.5	4.0
3	30分～1時間未満	26.2	18.6	21.8	6.2	3.4	9.4
4	1時間～2時間未満	15.0	21.7	18.9	21.9	15.8	18.8
5	2時間～3時間未満	7.0	19.0	14.0	24.4	28.9	23.2
6	3時間～4時間未満	6.4	13.7	10.7	20.0	16.6	16.2
7	4時間以上	18.2	18.3	18.2	25.0	34.8	26.7
（再掲）	2時間以上利用	31.6	51.0	42.9	69.4	80.3	66.1

【参考】令和7年度調査分（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=180	n=242	n=422	n=432	n=453	n=1307
1	使わない	7.2	1.2	3.8	0.6	0.0	1.5
2	30分未満	23.9	6.2	13.7	3.2	1.5	6.0
3	30分～1時間未満	23.3	24.0	23.7	9.7	7.7	13.5
4	1時間～2時間未満	16.7	24.4	21.1	25.7	29.6	25.6
5	2時間～3時間未満	10.0	19.8	15.6	30.8	30.5	25.9
6	3時間～4時間未満	7.2	11.6	9.7	15.7	13.9	13.2
7	4時間以上	11.7	12.8	12.3	13.9	16.8	14.4
（再掲）	2時間以上利用	28.9	44.2	37.6	60.4	61.2	53.5

②　平日の利用時間（保護者回答）単位（%）

番号	内　容	全体
		n=1166
1	使わない	1.4
2	30分未満	6.3
3	30分～1時間未満	13.2
4	1時間～2時間未満	32.7
5	2時間～3時間未満	25.0
6	3時間～4時間未満	11.7
7	4時間以上	9.9
（再掲）	2時間以上利用	46.6

【参考】令和7年度調査分　平日の利用時間（保護者回答）　単位（%）

番号	内　容	全体
		n=441
1	使わない	1.6
2	30分未満	5.9
3	30分～1時間未満	22.9
4	1時間～2時間未満	29.7
5	2時間～3時間未満	26.3
6	3時間～4時間未満	7.9
7	4時間以上	5.7
（再掲）	2時間以上利用	39.9

5　青少年のインターネット利用による生活の変化

○　全体として友達やコミュニケーションの機会が増加したと回答している子どもが多い。学習面や睡眠など身体への影響を感じている子どもは少ない。
○　インターネットの利用に関して、85%以上の子どもが「適切に利用できている」「概ね適切に利用できている」と回答している。
○　保護者では、約60%が「利用し過ぎている」と回答している。

①　インターネット利用による生活への影響（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=187	n=263	n=450	n=585	n=595	全体 n=1630 中・高 n=1180
1	家族のコミュニケーションが増えた				23.2	23.2	23.2
2	家族のコミュニケーションが減った				16.1	13.1	14.6
3	友達が増えた	33.7	38.8	36.7	52.5	52.9	48.3
4	友達が減った	4.3	0.4	2.0	1.2	0.8	1.3
5	成績が上がった				13.5	12.4	13.0
6	成績が下がった				16.9	13.8	15.3
7	同じ趣味を持つｺﾐｭﾆﾃｨとの交流が増えた				38.8	47.7	43.3
8	質の高い学習ができるようになった				12.0	8.7	10.3
9	勉強に集中できない				17.6	17.3	17.5
10	睡眠不足になった				20.7	23.9	22.3
11	目が悪くなった				27.7	26.6	27.1
12	本を読まなくなった				21.4	24.5	23.0
13	テレビを見なくなった				25.3	31.4	28.4
14	分からないことを自分で調べるようになった	27.8	38.4	34.0	64.4	62.2	55.2
15	勉強をする時間が減った	10.7	13.3	12.2			
16	外で遊ぶ時間が増えた	17.1	27.0	22.9			
17	外で遊ぶ時間が減った	16.0	25.5	21.6			
18	特に変わりはない				15.9	14.1	15.0
19	わからない	36.9	25.1	30.0	5.8	5.9	12.5

② インターネット利用による生活への影響保護者回答　単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	R8年度 n=1166
1	家族のコミュニケーションが増えた	8.4
2	家族のコミュニケーションが減った	23.5
3	友達が増えた	19.5
4	友達が減った	0.7
5	成績が上がった	2.6
6	成績が下がった	13.6
7	同じ趣味を持つｺﾐｭﾆﾃｨとの交流が増えた	13.4
8	より質の高い学習ができるようになった	2.1
9	勉強中の集中力がなくなった	17.8
10	睡眠不足になった	22.9
11	目が悪くなった	25.9
12	本を読まなくなった	19.4
13	テレビを見なくなった	33.2
14	分からないことを自分で調べるようになった	36.0
15	特に変わりはない	17.4

③インターネット利用の時間や頻度に関して適切に利用していると感じる割合(子ども回答)　単位（%）

番号	内　容	中学校 n＝585	高校 n＝595	全体 n＝1180
1	必要な範囲で適切に利用できている	39.7	39.5	39.6
2	概ね適切に利用できている	46.5	45.9	46.2
3	適切に利用できていない	13.8	14.6	14.2

④インターネット利用の時間や頻度に関して適切に利用していると感じる割合(保護者回答)　単位（%）

番号	内　容	全体 n＝1166
1	必要な範囲で適切に利用できている	40.3
2	利用し過ぎていると感じる	59.5
3	もっと利用すべきである	0.2

６ 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

○ インターネットを利用していて経験したことがあるトラブルは、「悪口や嫌がらせ」などのコミュニケーション上のトラブルが多く、次にゲームやアプリでの課金が多い。
○ ネット利用時の相談先については、小学生・中学生では「家族」が一番多く、高校生では「友人」が一番多い。
○ トラブル時に誰にも相談しなかったと回答したものが全体で約39%であった。
○ トラブルの際に誰にも相談しなかった理由については、「自己解決」と「相談することで問題が大きくなると思った」との回答が多い。

① ネット利用時に経験したこと（子ども回答）

単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=187	n=263	n=450	n=585	n=595	全体 n=1630 中高 n=1180
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	7.5	3.0	4.9	9.7	9.7	8.4
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした	2.7	1.1	1.8	0.9	1.8	1.5
3	SNS等に自分や家族の情報（名前や写真、学校名など）を投稿された	3.2	0.4	1.6	1.5	1.5	1.5
4	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	5.9	2.3	3.8	6.0	9.7	6.7
5	サイトや動画を見ていてお金を請求された				0.2	0.8	0.5
6	なりすましの被害に遭った（勝手に自分のIDを使われた等）				1.2	2.0	1.6
7	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた				0.0	0.7	0.3
8	SNSなどで宣伝しているアルバイトに応募した				0.0	0.0	0.0
9	フェイクニュースを信じて他の人に内容を伝えてしまった				1.7	3.7	2.7
10	コンピュータウイルスなどの被害にあった				0.7	1.7	1.2
11	選択肢のような経験はない	86.6	92.4	90.0	82.6	77.6	82.8

② ネット利用時に経験したこと（保護者回答）

単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	全体
		n=1166
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	6.1
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした	1.5
3	SNS等に自分や家族の情報（名前や写真、学校名など）を投稿された	0.9
4	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	3.3
5	サイトや動画を見ていてお金を請求された	0.5
6	なりすましの被害に遭った（勝手に自分のIDを使われた等）	0.6
7	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた	0.2
8	SNSなどで宣伝しているアルバイトに応募した	0.0
9	コンピューターウイルス等の被害にあった	0.9
10	選択肢のような経験はない	87.9

③ トラブルの際の相談先（子ども回答）

単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5 n=19	小（計）	n=44	n=68	全体 n=131 中・高 n=112
1	家族に相談した		36.8		36.4	36.8	36.6
2	学校の先生に相談した		15.8		20.5	20.6	19.8
3	友人に相談した		5.3		36.4	39.7	33.6
4	知り合いの大人に相談した		0.0		4.5	2.9	3.1
5	チャイルドラインなどの相談窓口や警察に相談した				2.3	4.4	3.6
6	インターネット上の相談サイトに相談した				6.8	2.9	4.5
7	その他		5.3				
8	トラブルはあるが誰にも相談しなかった		52.6		38.6	35.3	38.9

④ トラブル時に誰にも相談しなかった理由（子ども回答）

単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5 n=10	小（計）	n=17	n=24	全体 n=51 中高 n=41
1	相談先がわからなかった				35.3	4.2	17.1
2	自己解決した		60.0		29.4	70.8	54.9
3	相談するのが恥ずかしかった		0.0		23.5	8.3	11.8
4	相談することで問題が大きくなると思った				52.9	33.3	41.5
5	怒られると思った		0.0				
6	言わなくても大丈夫と思った		50.0				
7	その他				5.9	12.5	9.8

7 インターネット上の出会いについて

○ 「インターネットで知り合った人と実際に会ったことがある」との回答が全体で6.7%、「会ったことはないがインターネットで知り合った相手がいる」が全体で19.6%との回答であった。
○ インターネット上で知り合った理由について、「同じ趣味を持つ者同士の交流」が80%以上で、恋愛や交際目的が7.7%であった。
○ インターネット上の交流について、「特に問題はないと思う」と回答したものは9.7%で、ほとんどの者が何等かの注意を払っており、「特に交流の目的で判断する」「交流は問題ないが実際に会うことは危険である」と回答している者が多い。
○ 裸や下着姿の写真の要求に対して、中学生では11名（1.9%）が、高校生では21名（3.5%）が要求されたことがあると回答している。そのうち中学生で1名、高校生で3名が「実際に写真を送った」と答えている。

① ネットで知り合った人とのやりとり（子ども回答） 単位（人/%）

番号	内　容	中学校 n＝585		高校 n＝595		全体 n＝1180	
		人	%	人	%	人	%
1	SNSやｺﾐｭﾆﾃｨｻｲﾄで知り合い、実際に会った人がいる	31	5.3	48	8.1	79	6.7
2	実際に会ったことはないが、ｺﾐｭﾆﾃｨｻｲﾄで知り合い、継続的に連絡を取り合う相手がいる	100	17.1	131	22.0	231	19.6
3	SNSやｺﾐｭﾆﾃｨｻｲﾄで知り合った人はいない	454	77.6	416	69.9	870	73.7

② 子どもがネットで知り合った人とのやりとり（保護者回答）単位（人/%）

番号	内　容	全体 n=1166	
		人	%
1	ネットで知り合った人（同性）とやり取りして、実際に会った	15	1.3
2	ネットで知り合った人（異性）とやり取りして、実際に会った	5	0.4
3	会ったことはないが、メッセージなどのやり取りをした	151	13.0
4	会ったことはないが、会いたいと言っていた	12	1.0
5	このような経験はない	917	78.6
6	わからない	104	8.9

③ インターネットで知り合った理由（子ども回答） 単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	中学校	高校	全体
		n=131	n=179	n=310
1	同じ趣味を持つ者同士の交流	73.3	87.2	81.3
2	勉強やクラブ活動などの交流	25.2	17.9	21.0
3	恋愛や交際目的	5.3	9.5	7.7
4	オンラインゲーム	3.1	1.2	1.6
5	その他	13.0	4.5	8.1

④ 知り合ったインターネットのサービス 単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	中学校	高校	全体
		n=131	n=179	n=310
1	SNS	86.3	86.0	86.5
2	勉強用アプリ	4.6	1.7	2.9
3	オンラインゲーム	32.8	34.1	33.5
4	その他	0.8	1.7	1.3

⑤ 会ったことがない人とやりとりすること（子ども回答）　　単位（人/%）

番号	内　容 （複数回答）	中学校		高校		全体	
		n＝585		n＝595		n＝1180	
		人	%	人	%	人	%
1	特に問題はないと思う	53	9.1	62	10.4	115	9.7
2	交流の目的により判断すべきと思う	227	38.8	276	46.4	503	42.6
3	交流は問題ないが実際に会うのは危険だと思う	268	45.8	263	44.2	531	45.0
4	インターネット上の交流自体が危険だと思う	133	22.7	76	12.8	209	17.7
5	わからない	112	19.1	109	18.3	221	18.7

⑥ 子どもが会ったことがない人とやりとりすること（保護者回答）単位（人/%）

番号	内　容 （複数回答）	全体	
		n=1166	
		人	%
1	特に問題はないと思う	26	2.2
2	会ったことがない人と実際に会うのは危険があると思う	783	67.2
3	いい人と思えば会うことは危険ではないと思う	27	2.3
4	ネットでやり取りするだけでも危険があると思う	696	59.7
5	わからない	85	7.3

⑦ 裸や下着姿の写真のやりとり（子ども回答）　　単位（人/%）

番号	内　容	中学校 n＝585		高校 n＝595		全体 n＝1180	
		人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある	1	0.2	3	0.5	4	0.3
2	写真を要求されたことはあるが送っていない	10	1.7	18	3.0	28	2.4
3	ない	574	98.1	574	96.5	1148	97.3

【参考】令和7年度調査分　裸や下着姿の写真のやりとり（子ども回答）　　単位（人/%）

番号	内　容	中学校 n＝432		高校 n＝453		全体 n＝885	
		人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	写真を要求されたことはあるが送っていない	12	2.8	19	4.2	31	3.5
3	ない	420	97.2	434	95.8	854	96.5

⑧ 裸や下着姿の写真のやりとり（保護者回答）　　単位（人/%）

番号	内　容	全体 n＝1166	
		人	%
1	送ったことがある	4	0.3
2	写真を要求されたことはあるが送っていない	2	0.2
3	ない	1160	99.5

【参考】令和7年度調査分　裸や下着姿の写真のやりとり（保護者回答）

番号	内　容	全体 n＝441	
		人	%
1	送ったことがある	0	0.0
2	写真を要求されたことはあるが送っていない	4	0.9
3	ない	437	99.1

8 フィルタリングの利用状況等

○ フィルタリングの利用状況について、全体で55.5%（R7：53.1%）であり、令和7年度調査から増加した。
○ 使用するフィルタリングは、「携帯電話事業者が提供するもの」が一番多く、「iPhoneのペアレンタルコントロールやGoogleのファミリーリンク」が続いている。

① フィルタリングの利用状況について（保護者回答）単位（%）

番号	内　容	全体		
		令和8年度	令和7年度	令和6年度
		n＝1166	n＝441	n＝1241
1	利用している	55.5	53.1	45.9
2	利用していない	22.8	24.0	24.7
3	利用していたが解除した	7.9	11.1	6.8
4	わからない	13.8	11.8	11.1

② フィルタリングの種類（保護者回答）単位（%）

番号	内　容（複数回答）	全体
		n=808
1	携帯電話事業者が提供するフィルタリング	47.8
2	iPhoneのﾍﾟｱﾚﾝﾀﾙｺﾝﾄﾛｰﾙやGoogleのﾌｧﾐﾘｰﾘﾝｸ	29.1
3	Wi-Fi等の無線LAN対応フィルタリング	5.4
4	アプリ対応フィルタリング	13.5
5	よくわからない	25.5

９ 家庭でのルール

○　家庭でのルールについて、「ルールあり」と回答した子どもは61.8%（R7:63.9%）、保護者78.7%（R7:81.9）であり、昨年度調査より減少している。
○　ルールの内容について、時間に関するルールが一番多く、その他のルールとの差が大きい。
○　ルールについて「守られている」「少し守られている」と答えた子どもは、89.2%に対して、保護者では79.4%で感じ方に差がある。
○　「ルールを決めていない」と答えた保護者の理由について、「子どもに任せておいて大丈夫」が40.7%、「ルールを作っても守らない」が47.2%であった。

①　家庭のルールの有無（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=187	n=263	n=450	n=585	n=595	n=1630
1	ルールあり	77.5	73.4	75.1	71.8	41.8	61.8
2	ルールなし	22.5	26.6	24.9	28.2	58.2	38.2

【参考】令和7年度調査分　家庭のルールの有無（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=31	n=242	n=273	n=432	n=453	n=1158
1	ルールあり	77.4	75.6	75.8	66.2	54.5	63.9
2	ルールなし	22.6	24.4	24.2	33.8	45.5	36.1

②　家庭のルールの有無（保護者回答）単位（%）

番号	内　容	全体
		n=1166
1	ルールあり	78.7
2	ルールなし	21.3

【参考】令和7年度調査分　家庭のルールの有無（保護者回答）単位（%）

番号	内　容	全体
		n=441
1	ルールあり	81.9
2	ルールなし	18.1

③ ルールの内容（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=145	n=193	n=338	n=420	n=249	n=1007
1	利用する時間	73.8	88.1	81.9	74.8	57.0	72.8
2	利用する金額	10.3	7.3	8.6	22.9	33.3	20.7
3	利用する場所	16.6	15.0	15.7	15.0	11.6	14.4
4	利用する内容	26.9	23.8	25.1	26.4	29.3	26.7
5	成績が下がったら使えない	28.3	2.1	13.3	20.5	19.7	17.9
6	選択肢以外のルール	16.6	7.3	11.2	3.6	5.2	6.6

④ ルールの内容（保護者回答）単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	全体
		n=918
1	利用する時間	78.6
2	利用する金額	19.9
3	利用する場所	26.6
4	利用する内容	50.7
5	成績が下がったら使えない	17.3
6	その他	5.7

⑤ ルールが守られているか（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=145	n=193	n=338	n=420	n=249	n=1007
1	守られている	53.8	53.9	53.8	51.9	64.7	55.7
2	少し守られている	35.9	35.8	35.8	36.0	26.1	33.5
3	あまり守られていない	7.6	9.8	8.9	10.0	7.2	8.9
4	ほとんど守られていない	2.8	0.5	1.5	2.1	2.0	1.9

⑥ ルールが守られているか（保護者回答）単位（%）

番号	内　容	全体
		n＝918
1	守られている	22.0
2	少し守られている	57.4
3	あまり守られていない	16.1
4	ほとんど守られていない	4.5

⑦ ルールを決めていない理由（保護者回答）単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	全体
		n＝248
1	子どもに任せておいて大丈夫	40.7
2	トラブルになると思わない	7.7
3	ルールを作っても守らない	47.2
4	ルールづくりが分からない	10.1
5	家庭内ルールを作ると保護者も守る必要がでてくる	7.7
6	その他	10.5

10 安全・安心な利用に関する学習の機会

○　インターネットの安全・安心に関する学習の機会について、「学校で学ぶ」「保護者や家族から学ぶ」「インターネットの情報で学ぶ」の項目が高い。
○　こどもがインターネットの安全・安心な利用について学ぶ機会について、約80%の保護者が「不十分」「全く足りていない」と回答している。
○　インターネットの安全・安心な利用に関して、半数以上の子どもが「保護者と話し合うことが大切」と答えている。
○　子どもに学んで欲しい内容について「コミュニケーションツールとしての正しい使い方」や「誹謗中傷について」などコミュニケーショントラブルに関する項目が高い。

① インターネット利用について学習の機会（子ども回答）　　単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	小学校			中学校	高校	全体
		小2	小5	小（計）			
		n=231	n=281	n=512	n=593	n=607	全体 n=1712 中・高 n=1200
1	学校の授業や講和	20.3	32.4	27.0	76.6	81.2	63.4
2	保護者や家族	42.9	55.2	49.6	52.3	43.5	48.4
3	地域の情報モラル教室や講演会				6.6	16.5	11.6
4	テレビ・本・新聞				36.3	30.5	33.3
5	インターネット情報				43.5	49.1	46.3
6	友達から教えてもらう	3.9	2.1	2.9	14.8	16.8	12.0
7	学んだことはない	32.9	10.3	20.5	4.9	4.9	9.6
8	その他				1.7	1.5	1.6

② ネットの安全・安心利用のため必要なこと（子ども回答） 単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	中学校	高校	全体
		n=593	n=607	n=1200
1	マナーや危険性について、友達と話し合う	33.6	41.5	37.6
2	マナーや危険性について、保護者と話し合う	60.5	54.0	57.3
3	こどもが中心になってルールを決める	17.2	22.9	20.1
4	大人が中心になってルールを決める	34.7	27.0	30.8
5	フィルタリングの利用など、有害サイトへのアクセスを制限する	39.3	34.8	37.0
6	情報セキュリティ対策をする	49.2	51.9	50.6
7	学校の授業で情報セキュリティを学ぶ	43.8	44.3	44.1
8	学校や地域で専門家を呼んだ情報モラルの講演会	21.8	23.2	22.5
9	ネットを利用しないですむ方法を考える	10.1	10.9	10.5
10	ICTを積極的に活用し、安全に利用する方法を学ぶ	35.2	30.0	32.6
11	法律を整えること	19.9	21.3	20.6
12	わからない	15.9	12.5	14.2

③ 青少年のインターネット利用で必要と思うこと（保護者回答） 単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	全体
		n=1216
1	マナーや危険性について、友達と話し合うこと	38.0
2	マナーや危険性について、家族と話し合うこと	84.3
3	子どもが中心となってルールを決めること	15.4
4	大人が中心となってルールを決めること	35.8
5	学校の授業での情報モラル教育	72.0
6	専門家を呼んでの情報モラル教育	29.9
7	ネットを利用しなくて良い方法を考える	12.3
8	ICTを積極的に活用する中で、安全利用を学ぶ	52.1
9	法律により利用を制限すること	21.1
10	わかならい	2.1

④ ネットの安全・安心利用のために特に学んで欲しい内容（保護者回答）単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	全体 n=1218
1	コミュニケーションツールとしての正しい利用方法について	52.1
2	出会いや画像送信について	26.8
3	著作権を侵害する投稿やダウンロードについて	22.6
3	オンラインゲームなどへの高額課金について	22.0
4	闇バイトや高額バイトについて	32.3
5	SNS上での誹謗中傷について	58.5
6	個人情報の取り扱いについて	43.8
7	インターネットの過度な利用	22.6
8	その他	0.8

⑤ 学習が足りているか(保護者回答)　単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	全体 n＝1218
1	十分に足りている	21.3
2	ある程度の機会があるが不十分である	60.9
3	全く足りていない	17.8

⑥ 青少年のインターネット利用で気をつけていること（監督方法）単位（%）

番号	内　容 （複数回答）	全体 n=1166
1	フィルタリング利用など、有害サイトへのアクセス制限	43.3
2	子どもの利用方法について注意をしている	63.0
3	発信内容が誹謗中傷等にならないように注意している	32.5
4	子どもが利用しているサイトやアプリを確認している	41.3
5	利用について家庭でルールを決めている	50.4
6	個人情報を公開しないように注意している	55.7
7	ウィルス対策や不正アクセス対応	20.1
8	その他	0.5
9	特に行っていない	9.3